



# デデポッポ

Vol. 14

京都市動物園  
野生鳥獣救護センター通信  
平成 24 年 5 月 8 日発行

## 小鳥のヒナを見つけたら！

春になると小鳥のヒナの救護が増えてきます。さて、ヒナが救護される状況にはどんなものがあるのでしょうか…？

- ① 巣立ち前のヒナが巣から落ちた！ … 巣の中で親鳥の運ぶ餌を待っている時期ですが、巣から落ちてしまった！
- ② 巣立ち直後のヒナが地面にいる！ … 親鳥から飛び方などを学習中、まだ上手く飛べず、地面にいたところを発見！
- ③ その他の状況 … 巣が何かの拍子に落ちてしまった！他の動物が連れてきた！などさまざまな理由での救護！

## どうすればいい？

### まずは…

怪我をしてないか 怪我をしている場合や、しばらく様子を見ても元気に鳴かない場合、鳥のヒナは餌を元気に鳴くか確認 → 頻繁に食べていないとすぐに弱ってしまいます。できるだけ早く獣医さんに診てもらいましょう！！



メジロの  
巣立ち前のヒナ

### 元気そうなら… ヒナを元の場所に戻してあげる

- ・ 巣立ち前のヒナ ⇒ 親鳥がいない時に巣に戻してあげましょう！  
巣立ち前のヒナは自力ではあまり移動できません。ヒナがいた周辺で巣を探してあげてください。もし、見つからない場合は、ヒナが落ちないような容器（カップラーメンの容器など）を猫の届かない高さに設置し、そこにヒナを入れてあげてください。
- ・ 巣立ち後のヒナ ⇒ 親鳥が周辺でヒナの鳴き声を頼りに探しているかもしれません。巣立ち後も飛ぶ練習を促したり、餌の面倒を見ています。しかし、人がそばにいと警戒して、近づけません。そのままそっとしておくか、近くの茂みに隠すなど最小限の対処をし、その場を立ち去りましょう



ヒヨドリ  
の  
巣立ち後のヒナ



ツバメの  
巣立ち後のヒナ



スズメの巣立ち後のヒナ

野生動物は自然界で生き残るために、さまざまな戦略をもって必死で生きています。残念ながら生き残ることが出来なかった野生動物も、他の生物の栄養になるなど、命を繋げる重要な役割を担っています。死んでしまうことは、かわいそうに思えますが、自然の流れに任せることもとても大事なことです。

私たちに出来ることは、まず動物の生態を知り、人と野生動物の間に起きている問題を学ぶことかもしれません。